



アークで保護され里親制度を通じて新しい家庭に迎えられた動物は、過去7年間で700匹以上になります。お便りをいただいた里親の方からは、どれも幸せいっぱい動物とその家族の方々の写真が添えられています。ほんの一部をみなさんにご紹介いたします。

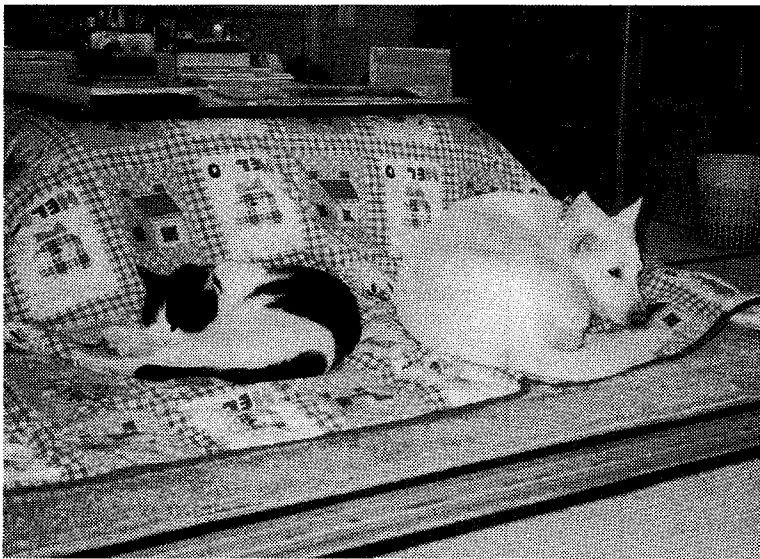


MAKO 飯田 マコ

わが家の「マコ」もうすぐ5才を迎えるようになりました。庭にやってきた「フックン」という猫と暮らして2年になります。やきもちをやいたり、何かと気になる存在のようですがまあ仲良く暮らしております。私達家族にとって2匹は心やすらぐ存在です。

More than 700 stray animals have been rehomed through our Adoption Programme.

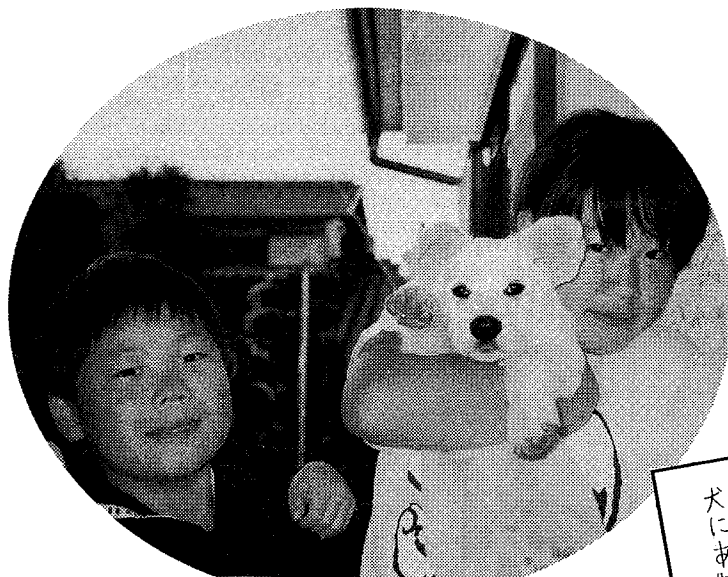
The following are a selection of those now in Happy and loving New Homes.



BESS (SUMO) 木村ベス (旧 すもう)



10月14日にもらい受けました「すもう」は、もうすっかり家族の一員となり元気にすくすく育っています。13.5キロになりました。家の中で居りますが排便時もちろんと言いますし、とてもかしこい犬です。おすわり、まて、お手、自然に出来る様になりとてもおもしろく楽しい犬です。



PATCH 富士谷 パッチ

家へ来た時、始めのうちはおとなしかったのですが、このごろ慣れてきたのか、とてもやんちゃです。一日に一回は、家族の誰かにしかられます。もちろん悪いことをした時でよくかみます。(どこでもかみます) ボールを投げて遊ぶのですが、ボールをどこに投げたかを見ていなくて、わからない時はすぐにあきてしまいます。腕をかまれたり、靴をボロボロにされたりしますが、やっぱりパッチはかわいいです。これからも、パッチとともに元気にやっていきます。

犬の名前はパッチにしました。
あの犬をもりてから生活がかわりました。
犬はかわいいなとわかりました。
犬をくれてありがとうございました。
いまパッチは元気です。
パッチのたいじゅうは14.7キロです。
すっごく大きいです。
ありがとうございました。
さようなら。

富士谷つよしより

